

伊敷小学校での 「市長とふれあいトーク」発言に対する検討結果等

〔開催概要〕

日時：平成20年5月22日（木） 19:00～20:00

場所：伊敷小学校

※ 平成20年度の地域巡回型の2回目として開催（伊敷地域）

平成20年7月
鹿児島市 市民参画推進課

伊敷小学校での「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成20年5月22日（木）19：00～20：00
場所：伊敷小学校

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
1	千年2丁目 男性	<p>谷山地域など市南部地区の発展にくらべ、伊敷地域をはじめ市北西部の活性化は見えない。空き店舗も増え、高齢化で集落機能は低下し、若者の流失がとまらない。マスタープランの中にある伊敷支所周辺の整備も具体的に見えていない。合併により郡山・松元も加わっており、南部地区が副都心化するのとならぶ北西部への副都心の整備によって、鹿児島市全体のバランスある発展が可能になるのではないかと。今後策定されるマスタープランの中で柔軟にご検討いただきたい。</p>	<p>ご提言のあったとおり、まちづくりには全市的な底上げ、活性化が必要です。各地域のまちづくりは、総合計画に基づいて南部・北部を問わず進めており、合併後は旧5町の地域でも進めています。中心部だけでなく各地域のバランスのとれた発展が必要と考えています。具体的な各地域での施設整備等については、地元のご協力を得ながら、用地の確保など着実に進めてまいりたいと思います。</p>	<p>企画部 建設局</p>	<p>現在、本市では平成23年度を目標年度とする第四次鹿児島市総合計画の着実な推進に取り組んでいるところです。同計画では、市全域の均衡ある発展を図るとともに、それぞれの地域の特性を生かしたまちづくりを目指しており、伊敷地域においては、住宅団地の良好な住環境の整備を図るなど、地域中心としての生活拠点機能の整備充実を図ることとしております。</p> <p>また平成19年に改訂しました「かごしま都市マスタープラン」では、中心市街地や支所周辺などの地域生活拠点、農山村地域の既存集落地の核となる地区において、多様かつ多層的な都市機能の集積を誘導し、より身近なところで日常生活ができるようなコンパクトな市街地の形成を図ると位置つけたところであり、合併後のまちづくりは、それぞれの地域の魅力と特性を最大限に生かしながら、機能的な土地利用を誘導し、新市の速やかな一体化と均衡ある発展を図ることが重要であると考えております。</p> <p>伊敷地域は、地域全体として生活を総合的に支援する商業・サービス施設や公共公益施設が集積した地域の生活拠点が不明確となっていることや、国道3号に集中する交通渋滞解消等がまちづくりの主要課題であると考えており、この地域の整備につきましては、今後、都市マスタープランを見直す際に、ご提言を踏まえて、市総合計画等上位計画と整合を図る中で、検討してまいりたいと考えております。</p>

伊敷小学校での「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成20年5月22日（木）19：00～20：00

場所：伊敷小学校

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
2	下伊敷3丁目 女性	① 日当平の町内会には公民館がなく、町内会で話し合ったり、高齢者など住民がふれあう場所がないので公民館整備をお願いしたい。	① 住民の皆さんが地域の課題を話し合ったり、交流・ふれあいを深める場として町内会公民館などの施設は重要な役割を果たしていると考えています。 公民館の設置は、まず各町内会での話し合いを行っていただくのが原則になりますが、資金的な課題については、市民参画推進課に補助金の窓口がありますので、これを活用していただき、地域のみなさんで設置に向けた努力をしていただければと思います。	市民局	① 町内会の集会所は、地域の方々にとって大変身近なコミュニティ活動の拠点施設と考えております。 町内会集会所の整備に関しては、会員の皆様の総意の下、それぞれの町内会において行われるべきものですが、本市では、町内会の負担軽減を図るため、町内会集会所建築等補助制度や町内会集会所建築等資金融資あっせんの制度を設け、積極的に支援しておりますので、是非、これらの制度をご活用いただきたいと思います。 また、地域公民館、地域福祉館、校区公民館といった施設も地域毎に設置しておりますので、それらの施設も有効に利用していただき、地域のコミュニティ活動を推進していただきたいと思います。
		② 伊敷ニュータウンの水源タンクと日当平団地をつなぐ道路は、生活道路として利用されているが車の離合が難しく、また子供たちの通学路としても利用されており安心安全の観点からも問題がある。 車が通っても歩行者が安全に歩けるよう、道路の拡幅整備をお願いしたい。	② ご指摘の道路については、現地を担当部局に確認させました上で、周辺の道路状況を調査し拡幅の可否を判断してまいりたいと思います。もし拡幅がむずかしいということであれば、歩行者の安全確保のための方策を検討してまいりたいと思います。	建設局	② ご要望いただきました道路は、里道であることから、法定外公共物等の維持管理に関する要綱に基づき、現況での維持補修を行っているところでございます。 なお、この道路は、拡幅等によりましても、適正な道路勾配や線形を確保することは厳しいところです。 本市といたしましては、今後とも、児童や歩行者等の安全を第一に配慮した維持管理に努めてまいりたいと考えております。

伊敷小学校での「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成20年5月22日（木）19：00～20：00
場所：伊敷小学校

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
3	下伊敷3丁目 男性	<p>伊敷台小ができて15年ほどになるが、日当平の地域では町内会の公民館が無く、子どもの作品展などができずにいる。子どもに人とのつながり、心づかいを伝える場としての公民館などの施設がほしい。</p> <p>以前は玉江校区だったので町内会の文化祭などに利用できる施設もあったが、伊敷台校区になってからは利用できる施設がない。同じ校区でも町内会が無いのに集会所はできたり、町内会が発足して5～6年で公民館ができた地区もあるようだ。日当平にもぜひ公民館を整備してほしい。</p> <p>また前の発言者も話した道路についてぜひ実態を見て、拡幅をお願いしたい。</p>	<p>ご提言のとおり地域の皆さんの交流、子どもさんの教育のためにも公民館などの施設は重要な役割があると考えています。</p> <p>公民館の設置は、まず各町内会での話し合いを行っていただくのが原則になります。資金的な課題については、市民参画推進課に補助金の窓口がありますので、これを活用していただき、地域のみなさんで設置に向けた努力をしていただければと思います。</p> <p>道路については、現地を担当部局に確認させました上で、周辺の道路状況を調査し拡幅の可否を判断してまいりたいと思います。</p>	市民局 建設局 教育委員会	<p>町内会の集会所は、地域の方々にとって大変身近なコミュニティ活動の拠点施設と考えております。</p> <p>町内会集会所の整備に関しては、会員の皆様の総意の下、それぞれの町内会において行われるべきものです。本市では、町内会の負担軽減を図るため、町内会集会所建築等補助制度や町内会集会所建築等資金融資あっせん制度を設け、積極的に支援しておりますので、是非、これらの制度をご活用いただきたいと思います。</p> <p>また、地域公民館、地域福祉館、校区公民館といった施設も地域毎に設置しておりますので、それらの施設も有効に利用していただき、地域のコミュニティ活動を推進していただきたいと思います。</p> <p>ご要望いただきました道路は、里道であることから、法定外公共物等の維持管理に関する要綱に基づき、現況での維持補修を行っているところです。</p> <p>なお、この道路は、拡幅等によりましても、適正な道路勾配や線形を確保することは厳しいところです。</p> <p>本市といたしましては、今後とも、児童や歩行者等の安全を第一に配慮した維持管理に努めてまいりたいと考えております。</p>

伊敷小学校での「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成20年5月22日（木）19：00～20：00

場所：伊敷小学校

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
4	西伊敷2丁目 男性	<p>伊敷団地に居住しているが、団地入り口交差点の整備計画促進をお願いしたい。</p> <p>国道3号線から上がる車、右折する車、こまどり保育園方面からUターンするような形で来る車など、複雑な交差点になっていて大型路線バスとも接触しそうなことがしばしばである。実際、事故も多発しており、鹿児島西警察署からも危険と指摘されている。</p> <p>整備計画に反対する住民もおり計画が頓挫していると聞くが、ぜひ前向きに計画的に整備を進めてほしい。</p>	<p>お話の交差点整備については、実情を踏まえた上で早く事業が進むよう努力したいと考えています。</p> <p>このような事業を進めるには地域住民のみなさんのご意見を踏まえた上で、ご協力をいただくことが大事であり、総意としてご協力いただけるようお願いしてまいりたいと思います。</p>	建設局	<p>本交差点は複雑な交差点で車両事故も多く、また、歩行者保護の観点からも改良の必要性があります。地元からの要望等も踏まえ、平成19年度に測量設計を行い、公安委員会と交差点協議を終え、交差点改良計画を策定したところです。</p> <p>現在、計画案を地元へ提示し、工事協力をお願いしているところですが、一部、ご理解とご協力が得られていないことから、今後、地元の総意としてご理解とご協力が得られ次第、整備について検討してまいりたいと考えております。</p>
5	下伊敷1丁目 男性	<p>鹿児島女子高の裏に住んでいるが、校庭がせまく練習場がないためか、陸上部の生徒たちは校外に出て、毎日のように県立短大まで走っている。女子高の周辺では最近公務員住宅が空になり、開陽高校の跡地もあり、さらに近年中に県立盲学校も移転すると聞いている。これらの土地を利用して、ぜひグラウンドを整備してあげてほしい。</p> <p>また朝から汗びっしょりで練習するのにシャワーもないと聞く。何とかシャワーも整備してあげられないだろうか。</p>	<p>お話のとおり、市立高校の中で、鹿児島女子高だけが狭い運動場になっており、これは長年の懸案事項になっています。運動場の拡張については所管課を通じて、周辺の土地の所有者である国・県と接触しながらできるだけ早く検討に入りたいと思います。</p> <p>シャワーの件につきましても教育委員会に伝えるようにいたします。</p>	教育委員会	<p>運動場の拡張については、これまで周辺の土地の所有者である国、県等の情報収集に努めているところであり、今後においても引き続き検討することにしております。</p> <p>また、シャワーについては、要望があれば、プールのシャワー室やセミナーハウスのシャワー等を使用できるようにしております。</p>

伊敷小学校での「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成20年5月22日（木）19：00～20：00
場所：伊敷小学校

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
6	伊敷7丁目 男性	<p>① 鹿児島市の西部の山沿いに旧5町を結ぶ縦貫道を整備してほしい。この道路が整備されれば吉田から郡山・松元・谷山を經由して喜入まで市街地を通ることなく、1時間ほどで行き来ができるし、鹿児島空港と枕崎を結ぶ近道にもなる。</p> <p>新聞報道によると熊本市が政令市を目指しているとのことだが、鹿児島市はこれを目指すのだろうか。それいかんによって今後10年の都市計画への取り組み方が変わってくると思う。</p> <p>鹿児島市西部は給水に問題は無いが、下水処理の整備率はやや低く75%ほどと聞いている。道路整備に加え、これを上げていくなど山沿いの開発が進めれば、この西部山沿いの地域で人口の10万人増も可能ではないか。</p>	<p>① 道庁整備は地方にとっては一番大きな要望です。一方で大きな予算がかかりますことから報道などを見ても道路特定財源の問題など論議が行われているところです。道路財源の確保はこれまでも国などに要求してきたところですが、例えば道路特定財源の一般財源化の論議がなされるなど、新たな道路整備は認められにくくなってきています。</p> <p>こうした現状では、お話の新規の縦貫道実現はなかなか難しいのではないかと思います。各地域を結ぶ道路整備は必要なものです。既にある道路を活用しながら整備を図ることで同様の効果に近付けばと思います。</p> <p>なお、本市は現在中核市です。道州制や地方分権の流れを踏まえながら都市のあり方については検討していきたいと思います。</p>	企画部 建設局 水道局	<p>① 政令指定都市に移行すると、県が処理する事務の全部または一部を直接処理することができるほか、財政面においても県並みの権限を得られることとなりますが、移行のためには70万人の人口確保が必要とされ、そのため環境整備が必要となりますが、現段階でそれを果たすことは困難であると考えております。</p> <p>一方で、10年後を別途とする道州制論議も始まっており、道州制に移行すると、中核市など一定規模を充たす基礎自治体に対しては現在の政令指定都市並みの権限が移譲されることも想定されます。</p> <p>このようなことから、現実的な対応としては、現在の第二期地方分権改革の中で、より強固で幅広い権限や財源が中核市へ移譲されるよう、引き続き、中核市市長会等を通じて要請していくことが重要であると考えております。</p> <p>なお、ご意見のあった市西部の下水処理の整備についてですが、汚水処理は、地域の特性に応じた方策で行うことが効率的であることから、本市においては、市街化区域を対象として公共下水道事業認可を取得して、その整備を計画的に進めているところです。</p> <p>なお、平成19年度末の公共下水道の整備率（行政区内人口に対する処理区域内人口）は77.6%です。</p>
		<p>② 現在、土地区画整理組合方式で小野地区の団地整備が進んでいるが、その際、伊敷小学校を団地に移転できないか。そうすれば現在の伊敷小の建物・敷地を地権者への還元分に回したり、公民館や公園、駐車場として利用できると思う。そして現在の伊敷公民館を小学校に移転させた後、そこには現在伊敷地域に無い福祉館などを作ることができると思う。</p>	<p>② お話の区画整理の進捗については不透明な部分もあり、現在までのところ伊敷小学校の移転の計画はありません。歴史もあり、地域の皆さんに親しまれている伊敷小学校については、今の土地・建物をそのまま小学校として活用していく方針です。</p>	健康福祉局 建設局 教育委員会	<p>② 小野土地区画整理事業の現在の状況は、組合設立及び事業計画の認可を行ったところですが、造成工事には着手していないところです。</p> <p>地域福祉館は、地域公民館など、他のコミュニティ施設や公共施設との関連、人口の集積状況、地形などの地理的条件等を踏まえ、概ね1中学校区に1館という基本方針に基づき建設を行ってきております。</p> <p>このことから、当該地域につきましては、伊敷台福祉館などを設置しておりますので、そちらをご利用いただきたいと思っております。</p> <p>伊敷小学校については、地域の方々から親しまれておりますので、現在の土地・建物をそのまま活用していくことにしております。</p> <p>また、伊敷公民館につきましても、現在移転の計画はございません。今後も、現在の土地・建物を地域の皆様の生涯学習拠点としてご活用いただきたいと思います。</p>